



高橋萬年《銀座尾張町》(制作年不詳)部分

# 眼 と 手

2019 コレクション展第1期

4月10日[水] ▶ 7月7日[日]

午前9時30分 - 午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

観覧無料

6階展示室

秋田県立近代美術館 Akita Museum of Modern Art

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢 62-46 (秋田ふるさと村内)  
TEL 0182-33-8855 FAX 0182-33-8858 E-mail akitamma@rnac.ne.jp  
Twitter @akitamma

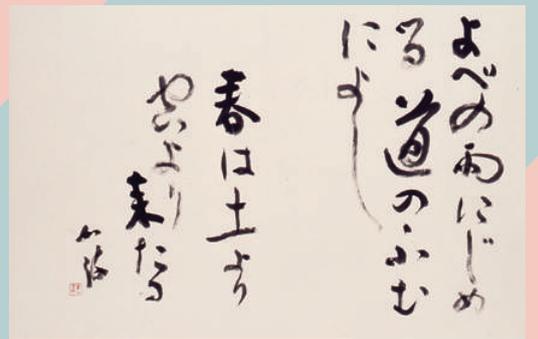


# 眼と手

2019  
コレクション展第1期



2



3

## 眼と手。

この二つの器官の、驚くべき表現力。それぞれが多岐のことわざや成句に用いられてきました。

私たちは、眼あるいは手のあり様や、ほんのわずかな変化からいろいろなことを読み取ったり、想像したりします。

ときに、言葉以上のことが伝わることに不思議さを感じます。

## 造形の分野でも、多くの作家が目に見え

るもの、そして形のないものを視覚化してきました。主題に沿うべく、作家がどのように眼や手を表現してきたのか、興味は尽きません。書のように、符号にすぎない文字に芸術性が宿るのも、人間の眼や手が介在するからこそでしょう。

本展では、当館収蔵品から眼と手にまつわる作品をご紹介します。



1



7



6



5



4



8



9

1. 寺崎廣業《杜甫》1918(大正7)年
2. 山村耕花《お七吉三》1910年代(大正初期)部分
3. 松井如流《よべの雨》(制作年不詳)
4. 佐々木素雲《奏絃》(制作年不詳)
5. 福田豊四郎《早苗曇り》1930(昭和5)年 部分
6. 福田豊四郎《靴屋》1935(昭和10)年 部分
7. 寺崎廣業《唐美人》(制作年不詳) 部分
8. 佐々木素雲《(伝)普賢菩薩》(制作年不詳)
9. 小田野直武《不忍池図》(1770年代 江戸中期)

期間中、秋田蘭画のみ展示替えがあります。  
【前期】小田野直武《不忍池図》 4/10～5/24  
【後期】小田野直武《岩に牡丹図》 5/25～7/7

### ●同時開催の展覧会

写真展「岩合光昭の世界ネコ歩き2」  
【会 期】4月27日(土)～6月30日(日)  
【観覧料】一般1,000円 高・大生500円 中学生以下無料  
※高・大生は要学生証提示  
※障害者手帳をお持ちの方および介添1名まで半額  
■関連イベント等  
アーティストトーク&サイン会、スペシャルギャラリートーク  
ABS アナウンサーと芸員によるギャラリートーク

■割引情報・関連イベントなど詳細は展覧会公式HPまたはチラシで

### ●同時開催のイベント等

- コレクション展第1期「眼と手」ギャラリートーク  
4月14日(日)、5月26日(日) 各日14時～
- 美術館教室「スーパーアリスムの世界2～極細ペンで猫を描く～」  
【講師】野崎文隆氏(ブランディングディレクター)  
【日時】5月11日(土)、12日(日)<各日>  
各日定員15名 ※要申込、材料費
- 美術館教室 アクリル絵画「スモールピースを作る」  
【講師】大谷有花氏(公立秋田美術大学准教授)  
【日時】6月1日(土)、2日(日)<全2日間>  
定員15名 ※要申込、材料費

秋田県立近代美術館  
Akita Museum of Modern Art

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46(秋田ふるさと村内)  
電話 0182-33-8855 FAX 0182-33-8858 E-mail:akitamma@rnac.ne.jp  
Twitter:@akitamma 美術館ホームページは「秋田県立近代美術館」で検索!

## アクセス

JRとバス | JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車  
自 動 車 | 秋田自動車道 横手インターより3分  
※車いす対応駐車場がございます。ご利用の際は美術館にお電話ください。  
高速バス | 高速バス 湯沢・秋田線「横手インター入口」下車徒歩10分  
※「横手インター入口」は、秋田行きは乗車のみ、湯沢行きは降車のみ。

